

2017年03月14日

## 【格付維持】

## 東京瓦斯

発行体格付： AA+ [格付の方向性：安定的]  
 コマーシャルペーパー： a-1+

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

## 【格付理由】

国内最大手の都市ガス会社。供給区域に首都圏を抱え需要規模は大きく密度も高い。東京電力の原発事故以降、省エネ意識の高まりから家庭用などのガス需要が抑制されているが、発電用を軸に工業用は堅調だ。北関東など未開拓の潜在需要が多く、日立LNG基地の稼働や幹線導管の延伸に伴う拡販余地は大きい。年間約1400万tを扱う液化天然ガスの購買力に優れ、都市ガス事業の収益基盤は強固だ。2020年にはLNG販売や電力事業、海外事業などの純利益比率を50%に引き上げる方針。特に電力事業は新規電源の拡充や大口営業への注力などによって中期的に収益増が見込める。2016年4月の電力全面自由化以降、家庭用を中心に計画を上回る需要を獲得している。

2017年4月以降、都市ガスの全面自由化や二重導管規制の緩和など、ガスシステム改革が進展する。事業リスクは高まる方向にあるが、販売店経由も含めた顧客密着度の高い営業や料金面での創意工夫などを武器に十分な対応力がある。競合する東京電力グループは、廃炉も含めた原発事故処理の負担が重いほか、柏崎刈羽原発の再稼働にめどが立っておらず、競争力には制約がある。上流権益投資を柱とする海外事業の規模はまだ小さく、油価低迷に伴う収支・財務への悪影響は限定的。都市ガス事業の恵まれた営業基盤が大きく崩れることは考えにくく、堅固な財務基盤を維持できるとみている。

## 【格付対象】

発行者：東京瓦斯(証券コード：9531)

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA+ (維持)	安定的

名称	発行予定額 (億円)	発行予定期間	予備格付
発行登録(社債)	2,000	2016年07月22日～2018年07月21日	AA+ (維持)

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第17回無担保社債	400	1998年06月11日	2018年06月11日	AA+ (維持)
第23回無担保社債	200	2003年06月10日	2023年06月09日	AA+ (維持)
第26回無担保社債	100	2004年05月27日	2024年05月27日	AA+ (維持)
第27回無担保社債	100	2005年03月03日	2025年03月03日	AA+ (維持)
第28回無担保社債	200	2007年06月15日	2027年06月15日	AA+ (維持)
第31回無担保社債	300	2009年12月18日	2019年12月18日	AA+ (維持)
第32回無担保社債	200	2010年09月24日	2040年09月24日	AA+ (維持)
第33回無担保社債	200	2010年09月24日	2020年09月24日	AA+ (維持)

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。

第34回無担保社債	200	2011年09月22日	2021年09月22日	AA+ (維持)
第35回無担保社債	200	2011年12月27日	2031年12月26日	AA+ (維持)
第36回無担保社債	200	2012年05月25日	2032年05月25日	AA+ (維持)
第37回無担保社債	200	2013年09月26日	2033年09月26日	AA+ (維持)
第38回無担保社債	150	2013年12月17日	2043年12月17日	AA+ (維持)
第39回無担保社債	200	2014年05月27日	2034年05月26日	AA+ (維持)
第40回無担保社債	200	2016年11月29日	2056年11月29日	AA+ (維持)
第41回無担保社債	100	2016年11月29日	2036年11月28日	AA+ (維持)

名称	発行限度額 (億円)	担保・保証 保証会社等	格付
コマーシャルペーパー	2,000	無担保	a-1+ (維持)

☆ 予備格付は、個別債務の最終的な条件が決定されていない段階で予備的な信用格付が必要となる場合に、付与する評価です。個別債務の最終的な契約内容等によっては、予備格付とは異なる信用格付が付されることがあります。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 **格付投資情報センター** 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

## 信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	中野 達夫
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	細田 弘

信用格付を付与した日	2017年03月09日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2015.05.01] 都市ガス [2015.05.19]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html</a>	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html</a>	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html</a>	
格付関係者	東京瓦斯
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス管理部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 **格付投資情報センター** 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。